



貴重な体験や生き方を学び、大きく成長しました

11月は、外部講師による教育活動を数多く実施し、学校の授業ではできない体験や生き方を学びました。本校が目指す「ふるさとを愛し、仲間と共に心豊かでたくましく成長する生徒の育成」を実践することができました。

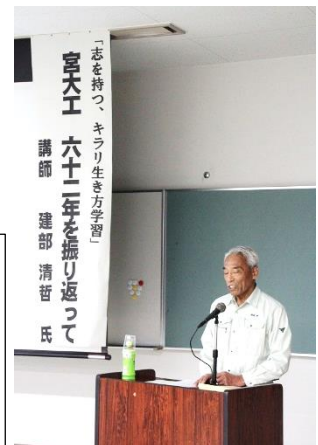
ふるさと学習の日 11月17日(土)

①西浅井の先輩に学ぶ「キラリ生き方学習」

この事業は、西浅井出身の方で生き生きと活動しておられる方を招き、仕事に対する情熱や苦労話を聞き、夢を高く持つ生徒の育成を目指すものです。今年度は、宮大工“建部清哲さん”に講演いただきました。

建部清哲さんの紹介

西岡常一棟梁が指揮を執る「薬師寺金堂建立」に貢献される。
2009年公開された映画「火天の城」で大工技術指導にあたる。株式会社「建部」を経営。全国各地の社寺建築の建立や文化財建造物の保存修理を指導しながら、弟子の育成にも力を注ぐ。



②学年別地域学習

2年生は、資料「山門水源の森を守った生徒たち」を使って学習を行いました。

この資料は、危機的な状態であった湿原を本校の先輩たちが、保全活動を初めて行ったことを描いているものです。今日の山門水源の森があるのは、様々な人々の地道な努力のたまものであることを理解し、山門水源の森を引き継いでいくために、今、自分たちに何ができるのかを考え、最後に「山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会」の藤本さんから講話を聞きました。

また、1年生は「塩津港遺跡」、3年生は「菅浦文書」について学習しました。



生徒の感想

- ・藤本さんは「危ない虫も殺さない」といっておられました。なぜかという、虫も自然を保つためには必要だからです。
- ・自然でいうと滋賀県が日本の中心。すごくうれしくなります。貴重な植物がたくさんあり、虫や動物がほぼ何でもいる。誇れるところがたくさんあるではありませんか。また、行きたいです。近いうちに行くかもしれません。
- ・多くの方が遠くからはるばるやってくるのは、山門の植物に関心を持ち、見てみたいと思うからだと思います。珍しい植物、たくさんの動物、種類が豊富な虫たちをこれからも共存させてほしいと思いました。
- ・寒いところにある植物と暖かいところにある植物、どちらも見ることができるという点です。山門水源が日本の中心と聞き驚きました。

認知症を学ぶ 11月9日(金)

1年生は、認知症を理解する学習を実施しました。「認知症キャラバンメイト」さんによる説明の後、グループに分かれて実際どのような行動をとればよいか考えました。



エコキャップ贈呈式 11月26日(月) 新聞3社とTVが取材・報道

長浜市社会福祉協議会にペットボトルのキャップ22万個を贈呈しました。

キャップは県内の作業所で分別や洗浄処理された後、加工業者の手で園芸用プランター等に生まれ変わります。

生徒会長は「協力してくれた地域の人や生徒に感謝したい。これからもがんばって続けてほしい。」と語りました。



P T A 研修会 11月30日(金)

演題「どんなときも前向きに」

講師 宇田秀生 氏

仕事中の事故で利き腕である右腕を切断されたが、2年後の第1回びわ湖トライアスロン in 近江八幡でデビューされました。



生徒の感想

- ・「笑顔でいると、苦しいことも乗り越えられた。」という言葉で、笑顔でいること、ポジティブに、プラスにとらえることの大切さに気づかされました。
- ・実際にトライアスロンのバイクにも乗せてもらい、とてもうれしくよい経験をしました。2年後の東京パラリンピックでは、日本代表としてぜひ金メダルを取ってください。応援しています。
- ・私は2つの言葉が心に残りました。1つ目は「何でも挑戦してみる」です。自分の後悔がないように挑戦していきたいと思いました。2つ目は「いつでもニコニコ」です。悩んでいるときや悲しいときでも笑っていれば「のりきれる」ということがわかりました。

これからの学校行事

1 2 月	
7(金)	生徒会事業報告・新役員任命式
9(日)	西浅井地域人権のつどい
10(月)	1年薬物乱用防止教室
17(月)	学期末保護者懇談会(1, 2年生)
18(火)	期末保護者懇談会(全校)～20日(木)
21(金)	2学期終業式
27(木)	学校閉校日～1月3日(木)

1 月	
7(月)	3学期始業式
8(火)	3年実力テスト、1, 2年確認テスト
16(水)	食育
17(木)	1年スキー教室 2年修学旅行等説明会
25(金)	新入生説明会(保護者対象)
30(水)	3年確認テスト